



京都大学

設置期間 2022年11月～2024年11月

寄附者 アルー株式会社

alue



## 教員

教授 関口 倫紀                      特定助教 今村 都  
客員教授 竹内 規彦                客員准教授 中村 俊介

## 概要

経営リーダーは、矛盾する要素を内包する課題、言い換えると「パラドキシカルな課題」を常に抱えています。「品質を高めながら、いかにコストを抑えるか」といった古くからの課題もありますが、「持続可能な社会に対する要求の高まり」「VUCA とも称される変化の激しい事業環境」「組織と個人の関係性の変化（囲い込みから相互選択へ）」といった昨今の社会情勢の変化は、下記のような多くの「パラドキシカルな課題」を経営リーダーに突きつけています。

- 短期的な経済的利益と、長期的な環境への配慮を、いかに両方実現するか
- 既存事業を維持・発展させながら、いかに新規事業に積極的にチャレンジするか
- 一貫した組織文化を守りながら、いかにダイバーシティ（多様性）を実現するか
- 組織の戦略実行能力を高めながら、いかに個人の自律的キャリア形成も実現するか

こうした課題に対して、従来の経営論やリーダーシップ論では、「二者択一」、つまり「either/or」の姿勢で臨むことが重要視されていました。明確な優先順位をつけ、果敢な意思決定をくださるのがよいリーダーであるという考え方です。もちろんこの考え方が有効な場面や課題は多く存在します。

ただし、先ほど挙げたような昨今の社会情勢が突きつけるパラドキシカルな課題には、そのアプローチは有効ではありません。「二者択一」（either/or）ではなく、パラドキシカルな要素をいかに共存させ、「両立」（both/and）させていくかという問いを持って課題と向き合っていくことが重要です。

しかしながら、「両立」の実現には困難が伴います。時に組織に混乱を生じさせることも少なくありません。一方で、その困難にリーダーが上手に対処することができれば、「パラドキシカルな課題」に取り組む事は、新たなイノベーションを生み出す契機にもなります。

本講座の目的は、これからの社会に求められる、パラドキシカルな課題と向き合い、それをマネジメントする経営のあり方を明らかにし、その経営を担うリーダーを育成することです。京都大学経営管理大学院の経営学の知見と、アルー株式会社の組織・人材開発の実践を通じた知見を合わせ、経営リーダーの育成と研究成果の発信を行ってまいります。

## 講座ホームページ

<https://www.project.gsm.kyoto-u.ac.jp/alue/>

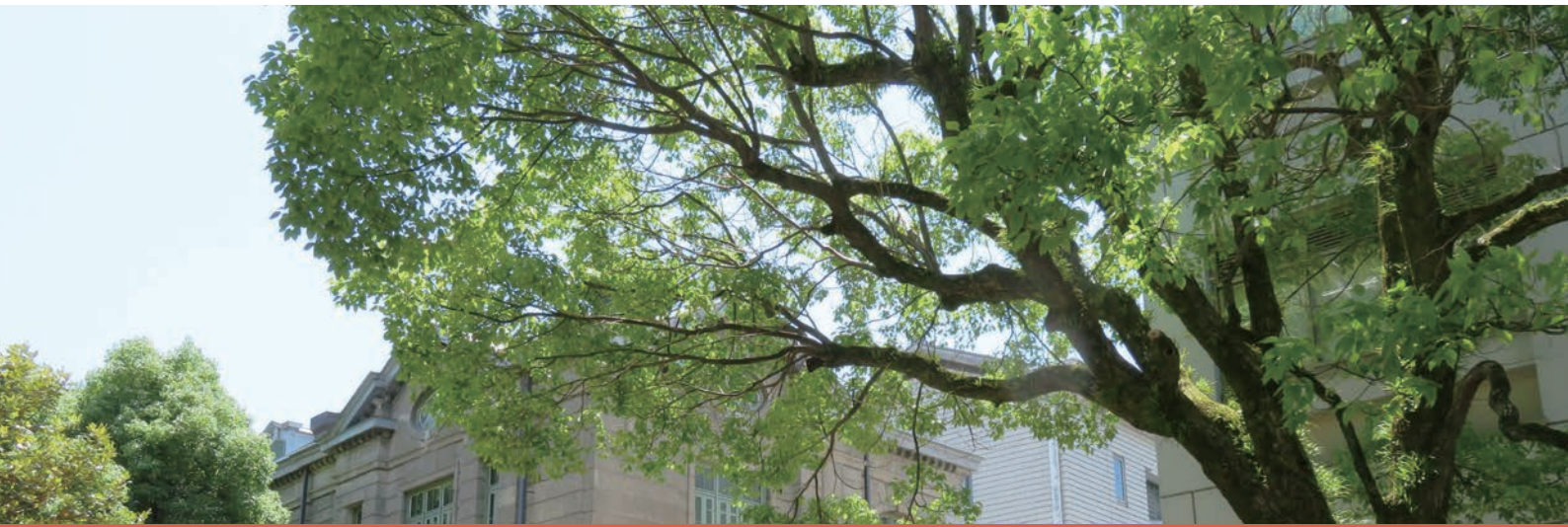


京都大学

設置期間 2022年11月～2024年11月

寄附者 アルー株式会社

alue



## 教員紹介



## 関口 倫紀 教授

## 専門分野

人的資源管理論・組織行動論

## Message

自身がリーダーの立場に立つと、様々な相矛盾する要素が複雑に絡み合う状況が多々あります。この状況に対応できるリーダーシップ理論を考える中で、パラドックスという概念に出会いました。

本講座では、研究途上であるパラドキシカル・リーダーシップについてご参加いただく皆様と一緒に探求し、日本の組織や人に合ったパラドキシカル・リーダーシップがどのようなものかということも一緒に考えていきたいと思っています。



## 今村 都 特定助教

## 専門分野

国際人的資源管理、国際経営、タイ地域研究

## Message

学部でタイ語を専攻し、卒業後は日本やタイの企業に勤務しました。大学院では、文化人類学のメソッドを活用し、タイの農村から工業団地への移民労働者の労働観について研究してきました。本講座では、人類的なメソッドをビジネスに活用するための講義やワークショップも担当します。パラドックスの研究では、アジア社会で起こっている課題に向き合うヒントとなるだろう「伝統文化と資本主義」の対比に注目したいと考えています。



## 竹内 規彦 客員教授

## 専門分野

組織行動・人的資源管理・職業心理学

## Message

関口教授との意気投合の背景には、日本の経営学の知見をもっと海外に発信していきたいという共通の思いがあります。本講座での学びが全世界の知となるよう貢献したいと思っています。

パラドキシカル・リーダーシップという複雑性を内包するリーダーのもとで、フォローワーがどのような貢献行動をしていくのか、に関心を持っています。新しい知見を発見し、実務家の皆様に活用いただけるような成果を発信していきたいと思っています。



## 中村 俊介 客員准教授

## 専門分野

組織・人材開発

## Message

かねてより「経営は矛盾の両立」というコンセプトでリーダー育成や組織開発に取り組み、この考え方がリーダーや組織の新たな可能性を切り拓く様を見てきました。本講座でさらにこの分野に関する探究を進め、多くの方と共有できることが今から楽しみです。

パラドキシカル・リーダーシップの考え方が組織開発やリーダー育成にどう役立つのかを明らかにし、パラドキシカル・リーダーシップを発揮している事例や、リーダーシップ開発につながる知見を生み出す研究に取り組んでいきたいと思っています。